様式1 幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた数値目標・重要業績評価指標(KPI)

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成29年度)	実績(平成30年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
1 安定した雇用を創出する	目数 標値	市内従業者数	18,379人	19,100人	—	—	—	・中小企業に対して支援を行っている商工会への補助金の交付。	・中小企業に対して支援を行っている商工会及び商工会経営指導員への協力、支援を行う。	商工観光課
	K P I	幸手中央地区産業団地内における従業者数	—	700人	328人	604人	実施中 (未達成)	・幸手中央地区産業団地進出企業に対し、操業開始前に雇用促進奨励金等の説明をした。	・幸手中央地区産業団地進出企業の操業開始時期を把握し、市内在住者の新規雇用を図っていただくよう依頼をしていく。また、企業と連携し、求人求職の支援事業を実施する。	商工観光課
	K P I	就労支援セミナー・相談会の実施回数	—	累計5回	県と共催 2回 国と共催 14回 (累計26回)	県と共催 1回 国と共催 14回 (累計41回)	実施中 (達成)	・県及び国(ハローワーク)との共催で就職支援セミナーを行った。また、子育て世代の女性の就労支援のためのセミナーを開催した。	・今後とも県及び国と連携してセミナーや相談会を実施していく。	商工観光課
	K P I	認定農業者数	23経営体	30経営体	30経営体	34経営体	実施中 (達成)	・農業関係説明会等において、制度等の周知を行うとともに、個別相談や手続きに関する支援を行った。	・今後も農業関係説明会等において、制度等の周知を行うとともに、個別相談や手続きに関する支援を行っていく。	農業振興課
	K P I	特別栽培米作付面積	2,984a	3,350a	3,632a	4,201a	実施中 (達成)	・戦略的作物推進事業補助金の実施。 ・特産品(幸手ブランド)販売促進事業の実施。 ・ふるさと納税の寄附者に、返礼品として特別栽培米を贈呈した。 ・市内小・中学校の学校給食へ特別栽培米を提供した。	・引き続き補助金の交付及び販売促進事業を実施していく予定であるが、特別栽培米に関しては、品質確保のための基準作りを検討する必要がある。 ・学校給食への特別栽培米提供について、効果的な実施内容の検討が必要である。	農業振興課
2 新しい人の流れをつくる	目数 標値	権現堂年間観光客数	188.5万人	195万人	201.2万人	224.8万人	実施中 (達成)	・観光ガイド養成講座を開催し、新たな観光ガイドの育成を行った。 ・中心市街地を中心に、旧宿場町をイメージしたペナントを設置した。	・桜まつり開催時の駐車場対策 ・幸手駅利用者の対応及び臨時バスの運行対策	商工観光課
	K P I	観光協会ホームページアクセス数	59.8万件	65万件	87.3万件	65.5万件	実施中 (達成)	・観光協会ホームページより各種祭りやイベントの情報を発信した。	・利用者が求めている情報をタイムリーに発信する必要がある。	商工観光課
	K P I	東西自由通路及び幸手駅舎の整備進捗率	1.8%	100%	22.64%	96.40%	実施中 (未達成)	・自由通路及び橋上駅舎の新設工事を行った。	・令和元年度は、仮設駅舎などの解体工事を実施する。	まちづくり事業課

基本目標	数値目標・KPI	当初値	目標値	実績(平成29年度)	実績(平成30年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課	
2 新しい人の流れをつくる	KPI	幸手駅西口土地区画整理事業の整備進捗率	2.3%	33.6%	19.01%	29.91%	実施中 (未達成)	<ul style="list-style-type: none"> 幸手駅西口土地区画整理事業の啓発のため、「まちづくり物語」を作成し、権利者に進捗状況等を周知した。 幸手駅から県道幸手久喜線へのアクセス道路となる西口停車場線、幅員9mの区画道路、西口駅前広場の整備を行い、西口駅前広場と停車場線の一部が供用開始された。 県道幸手久喜線から西口停車場線へのアクセス道路となる幅員9mの区画道路等の整備を行うにあたり、支障となる建築物等の補償契約を先行して行った。 道路整備等により建築物等の移転が生じる方の移転先となる宅地造成工事を行った。 翌年度に補償対象となっている建築物等の調査積算を行い、補償交渉に向け準備した。 	令和元年度は、道路整備や宅地造成の対象となる土地の仮換地指定、建築物等の補償、工事を順次行う。	まちづくり事業課
	KPI	しあわせ3世代ファミリー一定住支援事業の利用者	—	累計18人	12人 (累計28人)	10人 (累計38人)	実施中 (達成)	・3世代ファミリー一定住支援事業補助金の交付	補助対象人数を増やすため、平成30年度は1件あたりの上限額を50万円から30万円に変更した。	政策課
	KPI	人口の社会動態の減少数	274人	137人	145人	214人	実施中 (未達成)	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況の確認及び検証を実施する。	・社会動態の減少人数の増加となっているのは、転出人口の増より転入人口の減が著しいことが原因であり、定住人口の増加とともに幸手市以外の地域から人を呼び込むことも課題となっている。	政策課
	KPI	市ホームページの年間アクセス件数	178,696件	190,000件	172,326件	252,303件	実施中 (達成)	<ul style="list-style-type: none"> ゲートページに市を象徴する写真を配置。 広報紙のWeb版のカラー化。 広報紙等の紙媒体による情報提供に加え、ホームページによる情報提供の徹底。 ホームページへの積極的な情報掲載。 情報提供体制の確保。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き広報紙等の紙媒体による情報提供に加え、ホームページによる情報提供の徹底を行う。 各部署からの積極的な情報発信を図る。 情報発信力に差が出ないように、定着するまでのサポートが課題となっている。 	シティプロモーション課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成29年度)	実績(平成30年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	目数 標値	合計特殊出生率	1.06	1.21	0.98	0.83	未達成	合計特殊出生率を高め、人口の自然増を実現するため、結婚、妊娠出産、子育てに関する施策の充実を図った。 平成28年4月から子育て総合窓口を開設し、妊娠、出産、育児に関する相談を受け付け対応している。	引き続き、結婚、妊娠出産、子育てに関する切れ目ないサービスを提供し、合計特殊出生率の上昇を目指していく。	政策課 こども支援課
	K P I	カップル成立数	—	累計21組	3組 (累計11組)	8組 (累計19組)	実施中 (未達成)	平成30年度は、「幸せを手にする婚活セミナー」、「幸手市恋するsweets婚活」を開催した。また、3市3町による広域連携による結婚支援に関する協定を締結した。	・市で行うイベントのほか、平成30年8月に設立された結婚支援センター「SAITAMA出会いサポートセンター」を活用し、若い世代の結婚の希望をかなえる機会を増やす。	政策課
	K P I	赤ちゃん訪問の実施率	94.5%	100%	97.6%	96.7%	実施中 (未達成)	・子育て総合窓口で母子手帳交付の面接時に、事業説明を実施し、出生連絡票(ハガキ)を配布。 ・こども支援課への子ども医療費・児童手当申請時に出生連絡票を回収、説明 ・訪問担当者(母子保健推進員及び保健師)から電話し日程調整後、訪問実施。	・引き続き事業を推進していく。 ・平成28年度新設した子育て総合窓口で母子手帳交付時の母子保健コーディネーターの面接による相談及び情報提供で事業説明を実施。	健康増進課
	K P I	不妊治療助成申請者数	—	累計150組	25組 (累計74組)	29組 (累計103組)	実施中 (未達成)	・対象者が埼玉県不妊治療費助成事業申請者であるため、幸手保健所に依頼し確実に対象者に周知チラシを配布。 ・市ホームページ・広報等にて随時周知を図っている。	・引き続き事業を推進していく。 ・平成31年4月～男性不妊治療費の助成が開始。	健康増進課
	K P I	保育所待機児童	0人	0人	3人	0人	実施中 (達成)	・平成28年4月に民間保育園2園を開設させ、保育の受け皿の拡大を図った結果として、待機児童が減少した。また、平成31年4月から開設する民間保育園1園の開設準備を進めた。	平成31年4月1日現在待機児童は0人となった。今後も、市内私立幼稚園の認定こども園化など、引き続き保育の受け皿の拡大を図っていく。	こども支援課
	K P I	防災士資格を取得した保育士数	—	6人	0人 (累計10人)	0人 (累計9人)	完了 (達成)	・様々な災害を想定した避難訓練を実施した。	・様々な災害に対応した防災訓練の実施するなど、安心安全な保育環境の整備を図る。 ・平成30年度1名退職したため、令和元年度に1名新規に取得できるように関係課と調整をした。	こども支援課
	K P I	発達の気になる子に対応した加配保育士の配置	—	3人	3人	4人	実施中 (達成)	・気になる児童については、保育士を手厚く配置した。(平成31年3月時点の加配状況。気になる児童については概ね配置することができた。)	・引き続き、発達の気になる児童に対応した保育士を配置するとともに、関係する課と連携していく。	こども支援課

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成29年度)	実績(平成30年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
3 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	KPI	保育の提供体制の整備	370人	463人	463人 (※訂正後)	463人	達成	・平成31年4月から開設する民間保育園1園の開設準備を進めた。	市内私立幼稚園の認定こども園化など、保育の受け皿の拡大を図っていく。	こども支援課
	KPI	保育ステーションの設置数	—	1箇所	—	—	未実施	・開設場所について東武鉄道(株)と協議を進めた結果、幸手駅舎東西自由通路の階段下に開設することとした。	・令和元年度中に実施設計を行う。	こども支援課
	KPI	放課後児童クラブ室の開設	7箇所	11箇所	11箇所	11箇所	実施中 (達成)	・平成29年4月に吉田小学校及び八代小学校の2か所の放課後児童クラブを開設し、市内の全小学校に放課後児童クラブを設置することができた。	・今後は、利用児童数が多い児童クラブの運営が課題となる。	こども支援課
	KPI	さってアフタースクール開催回数	—	累計500回	545回 (累計1,351回)	486回 (累計1,837回)	実施中 (達成)	・陸上大会やロードレース大会等放課後に行事を行う日以外は、1校あたり週2回を確実に実施した。 ・各学校の取り組み状況を見ながら、臨時で実施した。 ・長期休業中に学校開催の学力向上の取組と絡めて講師を派遣した。	・さってアフタースクール実施回数を増やしていくため、講師の確保や実施時間の工夫等を図っていく。 ・引き続き9校での実施を行う。 ・保護者への周知徹底を図る。	指導課
KPI	さってアフタースクール参加人数	—	累計10,000人	12,034人 (累計28,754人)	8,397人 (累計37,151人)	実施中 (達成)	・参加人数を増やすために、丁寧な説明会を実施し、学校に募集をかけた。また、随時児童の申込みを受け付けるようにした。 ・学習の内容を見直し、問題を工夫したり、ワクワクテスト(確認テスト)を実施し、問題点の把握を行った。	・3年生への事業を拡大を通して、参加児童の確保を図る。 ・保護者へのアフタースクール説明会を適切に実施し、参加への意欲を高めるようにする。	指導課	

※平成29年度に報告した数値469人を463人に訂正

基本目標	数値目標・KPI		当初値	目標値	実績(平成29年度)	実績(平成30年度)	進捗	目標達成に向け実施した内容	今後の方向(課題など)	担当課
4 時代に合った地域をつくり、地域と地域を連携するとともに、安心なくらしを守るとともに、	目数 標値	幸手市に住みやすいと思う市民の割合	60.9% (平成24年度)	70% (平成29年度)	71.3%	(平成29年度 調査結果 71.3%) 71.3%	達成	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略を策定し、今後5か年の政策目標・施策の方向を提示した。	・幸手市まち・ひと・しごと創生総合戦略を推進し、サービスの提供体制と情報発信を強化し、幸手市に住みやすいと思う人を増やしていけるかが課題。	政策課
	K P I	市の公共交通の満足度	24.5% (平成24年度)	30% (平成29年度)	6.6%	- (平成29年度 調査結果 6.6%)	実施中 (未達成)	デマンド交通については予約が取りづらいとの意見があることから、多くの方に利用いただけるよう、効率的な運行と1運行あたりの乗合率を向上させる対策を実施した。 一つが、1便ごとに運行を区切るのではなく、予約があれば時間をまたぎ、次の便へと継続して予約・運行ができるように、二つ目として、乗車・降車にかかる時間を短くするシステムの変更を行い、効率的な運行及び乗合率の向上を図った。	デマンド交通にあつては、利用者登録数が増加しており、利用しやすい公共交通とすることが求められている。このため、様々な検証を行いながらシステムの変更などにより、乗合率を高めるとともに、民間の公共交通との連携を図り、公共交通全体の利便性の向上を図る。	市民協働課 (効果検証:政策課)
	K P I	都市計画道路整備率	58.3%	79%	61.3%	62.0%	実施中 (未達成)	・幸手五霞線の建設促進のため、関係機関へ整備要望の実施 ・東西自由通路の整備 ・西口停車場線の一部整備	・幸手五霞線の建設促進活動の継続 ・西口停車場線の整備 ・杉戸幸手栗橋線(県道幸手久喜線から県道さいたま幸手線までの区間)の早期整備	都市計画課
	K P I	とねっとの登録者数	2,326人	4,000人	3,283人 (H30.3.31現在)	3,739人 (H31.3.31現在)	実施中 (未達成)	・市ホームページ・広報等で随時普及啓発を図るほか、健康福祉まつりや出前講座、パパママ教室・離乳食講習会などの機会を通じて登録者数の増加に努めた。	・引き続き普及啓発を図る。 ・とねっと参加医療機関の圏域外の医療機関の参加拡大。	健康増進課
	K P I	生きがいがあると思う高齢者の割合	84.1%	90%	-	- (平成28年度 調査結果)62.5%	実施中 (未達成)	・地域包括ケアシステム構築のための地域支援事業の実施 ・介護予防事業の実施 ・介護予防サポーター養成講座の実施 ・シルバー人材センターへの補助	・引き続き、住民主体の活動の支援や、高齢者自らが活動の主体となるための介護予防事業及び生きがいづくりの充実を図る。	介護福祉課
	K P I	自主防災組織の組織率	55%	65%	60%	60%	実施中 (未達成)	・新規組織設立に向けた啓発、個別説明の実施。	・地域の高齢化等により、組織の設立がなかなか進まない。	危機管理防災課
	K P I	全避難所への授乳テントの備蓄	-	27箇所	-	-	完了 (達成)	・全避難所に授乳テントを備蓄した。	・事業完了	危機管理防災課
	K P I	防災訓練の参加者数	648人	累計2,500人	H29実績なし (累計855人)	H30実績329人 (累計1,184人)	実施中 (未達成)	・上高野小学校を会場として防災訓練を実施した。地区や小学校、福祉施設への参加の呼びかけを行った。また広く市民に周知するため、広報紙等による広報活動を行った。	・地域の防災体制の強化のため、今後も地区や小中学校、各種団体等に呼びかけ、地域参加型の訓練を実施していく。	危機管理防災課
	K P I	公共施設等総合管理計画の策定	-	策定 (平成28年度)	-	-	完了 (達成)	・幸手市公共施設等総合管理計画策定及び固定資産台帳整備業務委託を行い、策定を完了した。	・現在、公共施設総合管理計画個別施設計画の策定に向けて取り組んでいる。	政策課